

上町地区防災計画

[令和3年修正]

上町地区

上町地区防災計画作成団体

NO	上町地区防災計画作成協力団体
1	世田谷上町町会
2	世田谷東町会
3	世田谷二丁目町会
4	桜町会
5	松丘町会
6	弦巻町会
7	桜小学校 PTA
8	松丘小学校 PTA
9	弦巻小学校 PTA
10	桜木中学校 PTA
11	弦巻中学校 PTA
12	桜小学校避難所運営委員会
13	松丘小学校避難所運営委員会
14	弦巻小学校避難所運営委員会
15	桜木中学校避難所運営委員会
16	弦巻中学校避難所運営委員会
17	上町あんしんすこやかセンター
18	上町社会福祉協議会
19	上町地区身近なまちづくり推進協議会防災対策部会
20	青少年上町地区委員会

目次

1 上町地区の特性	上町-1(-80-)
(1) 自然特性	上町-1(-80-)
(2) 社会特性	上町-2(-81-)
(3) 地域危険度	上町-4(-83-)
(4) 被害想定	上町-5(-84-)
(5) 防災資源一覧	上町-8(-87-)
(6) 防災資源マップ	上町-9(-88-)
2 各団体の防災活動～現在の取組状況～	上町-10(-89-)
3 上町地区の課題と取り組み	上町-15(-94-)
(1) 方針	上町-15(-94-)
(2) 課題	上町-15(-94-)
(3) 課題に対する取り組み	上町-16(-95-)
(4) 取り組みに対する関係団体一覧 ～自助～	上町-21(-100-)
(5) 取り組みに対する関係団体一覧 ～共助～	上町-22(-101-)

1. 上町地区の特性

(1)自然特性

面積	2.56 Km ²	最高標高	51.0 m	最低標高	30.5 m
----	----------------------	------	--------	------	--------

位置



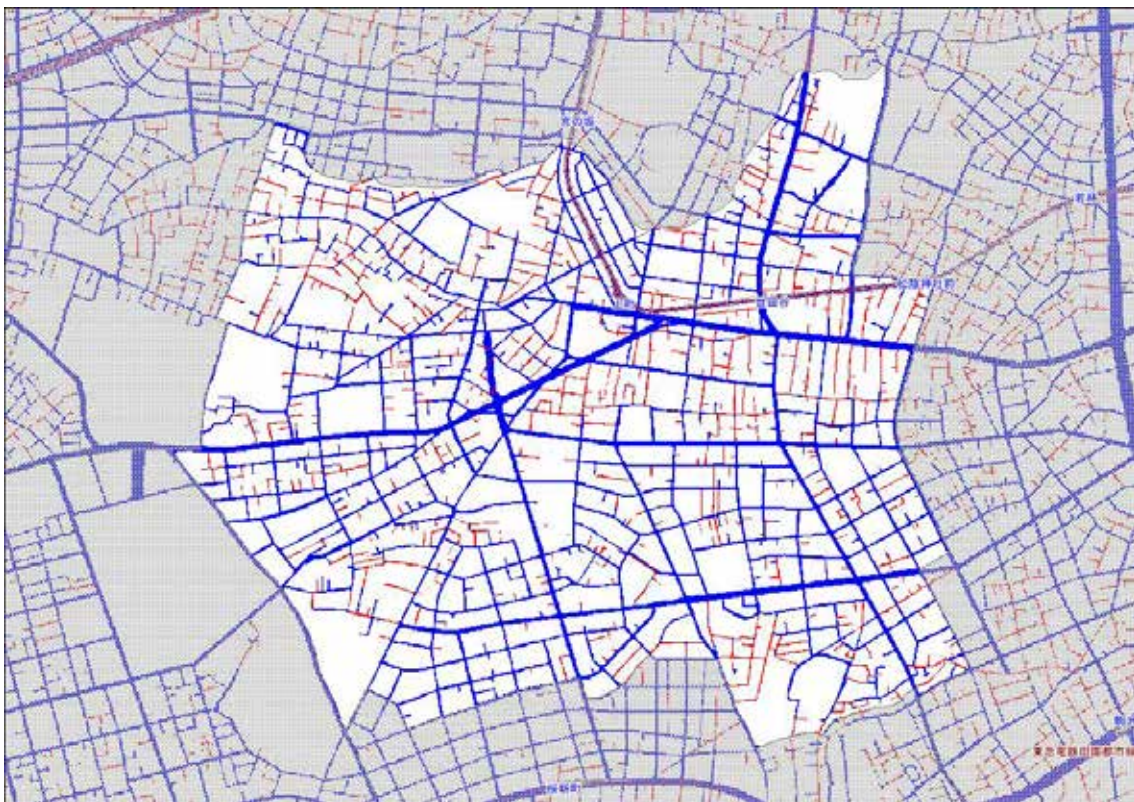
標高・急傾斜地・土砂災害危険箇所



(2)社会特性

人口	53,876 人	細街路率	34.4 %	
世帯数	27,570 世帯	昭和56年以前木造建物棟数密度	106.1 棟/Km ²	
1世帯あたり	1.95 人	耐火率(建築面積ベース)	64.6 %	
若年層数(15才未満)	6,973 人	土地利用(宅地)	73.1 %	
若年層率(15才未満)	12.9 %	土地利用(宅地以外)	26.9 %	
高齢者数(65才以上)	10,606 人	鉄道駅	東急世田谷線世田谷駅 上町駅	
高齢者率(65才以上)	19.7 %			
昼間の人口	53,913 人	産業	商業	86.6 %
夜間の人口	52,189 人		工業	9.5 %
昼夜間人口比	1.03 -		農業	3.9 %
町会・自治会数	6 -			

道路・公共交通機関



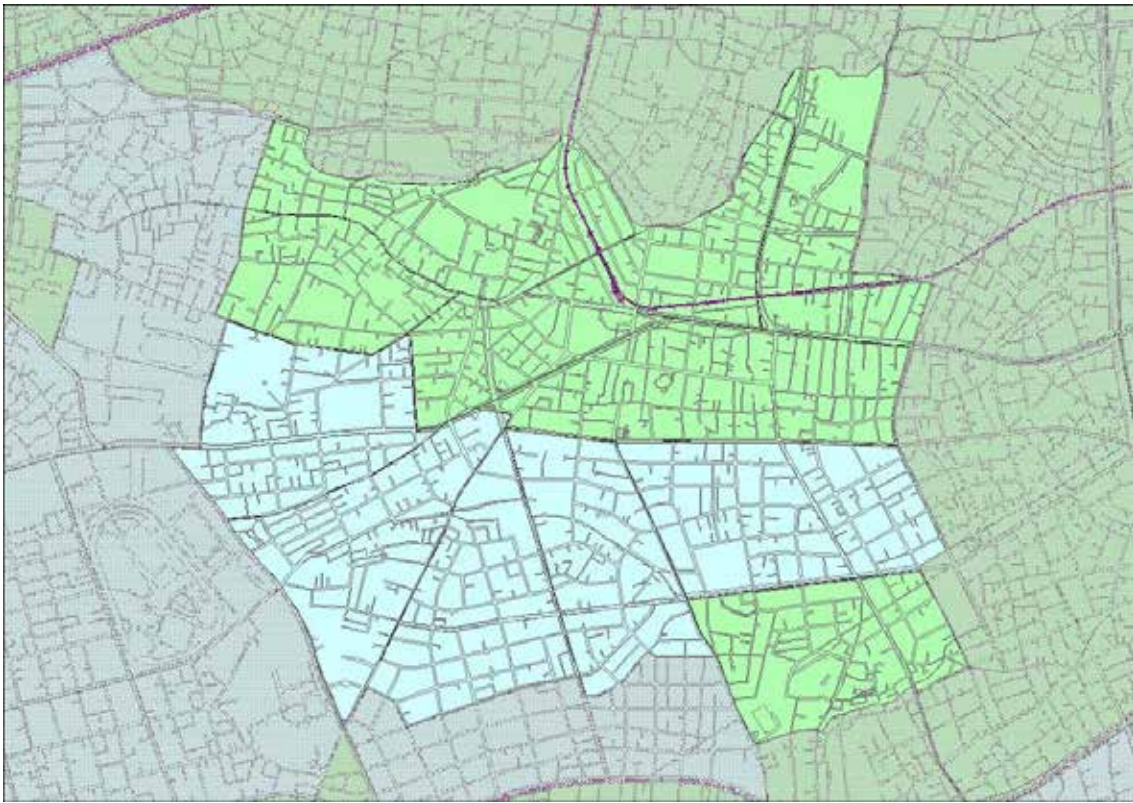
(2)社会特性

産業

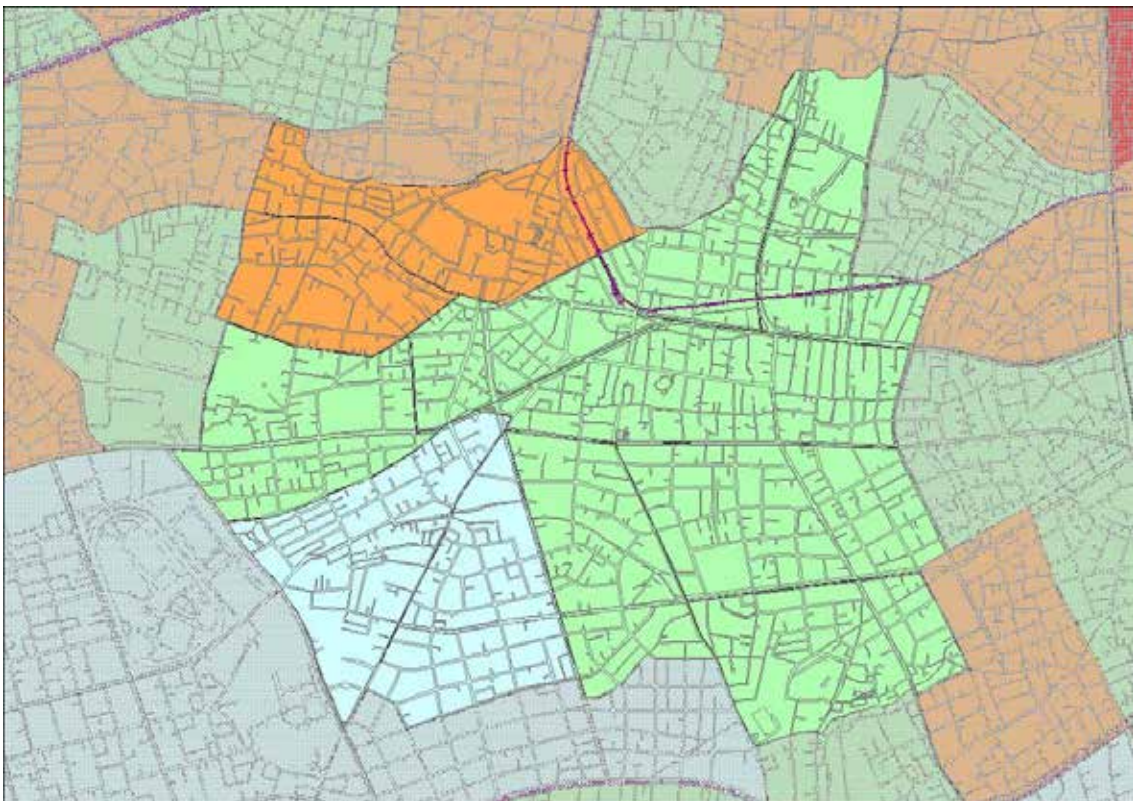


(3)地域危険度

建物倒壊危険度



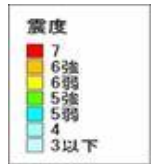
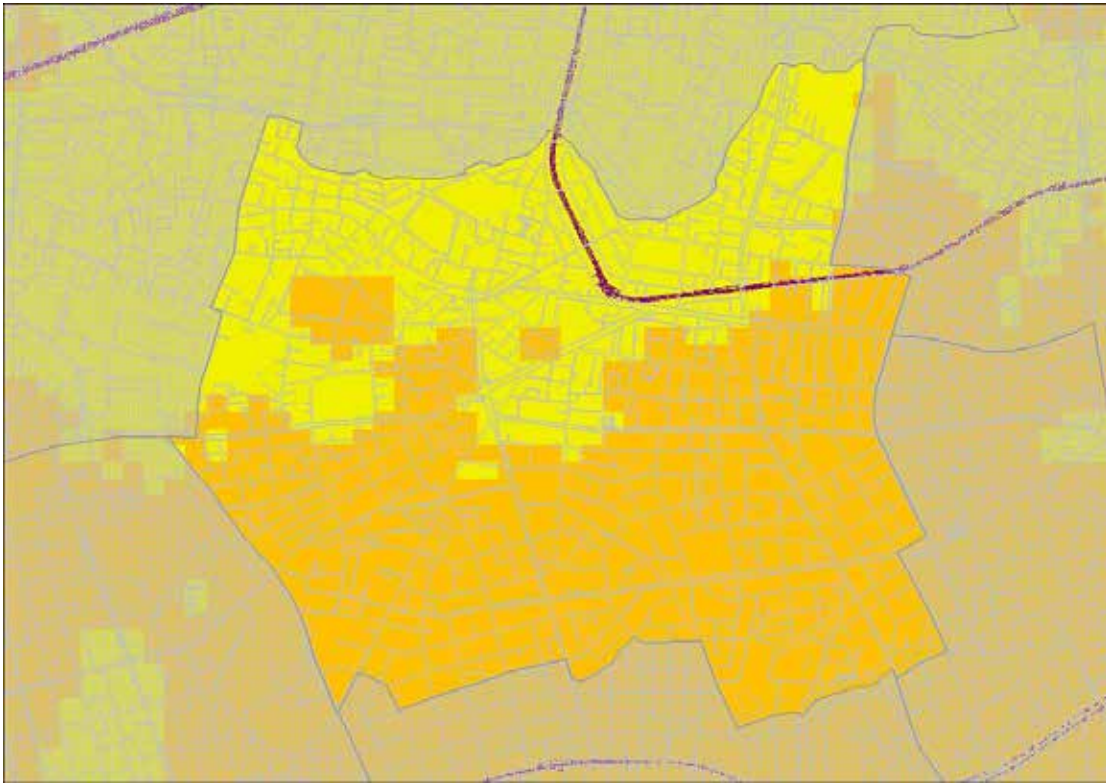
火災危険度



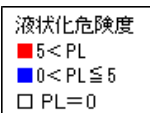
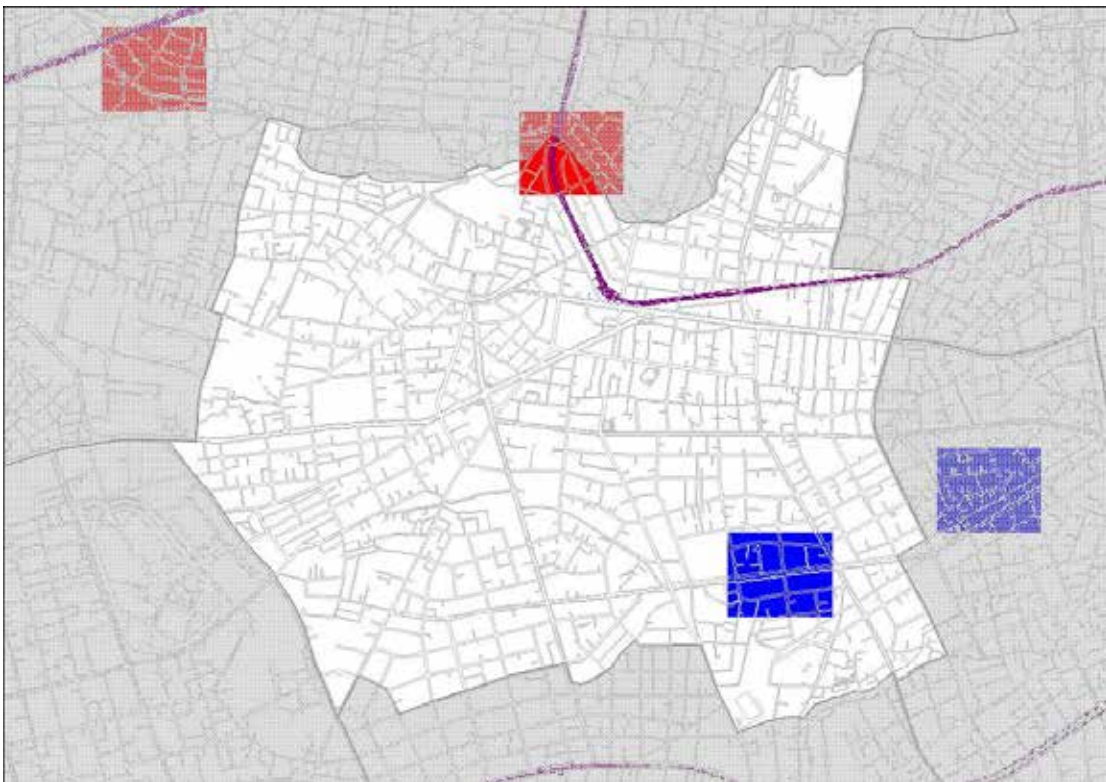
(4)被害想定

全壊棟数	214 棟	死者	24 人
半壊棟数	748 棟	負傷者	273 人
全焼棟数(倒壊建物含まず)	705 棟	うち重傷者	50 人

震度分布

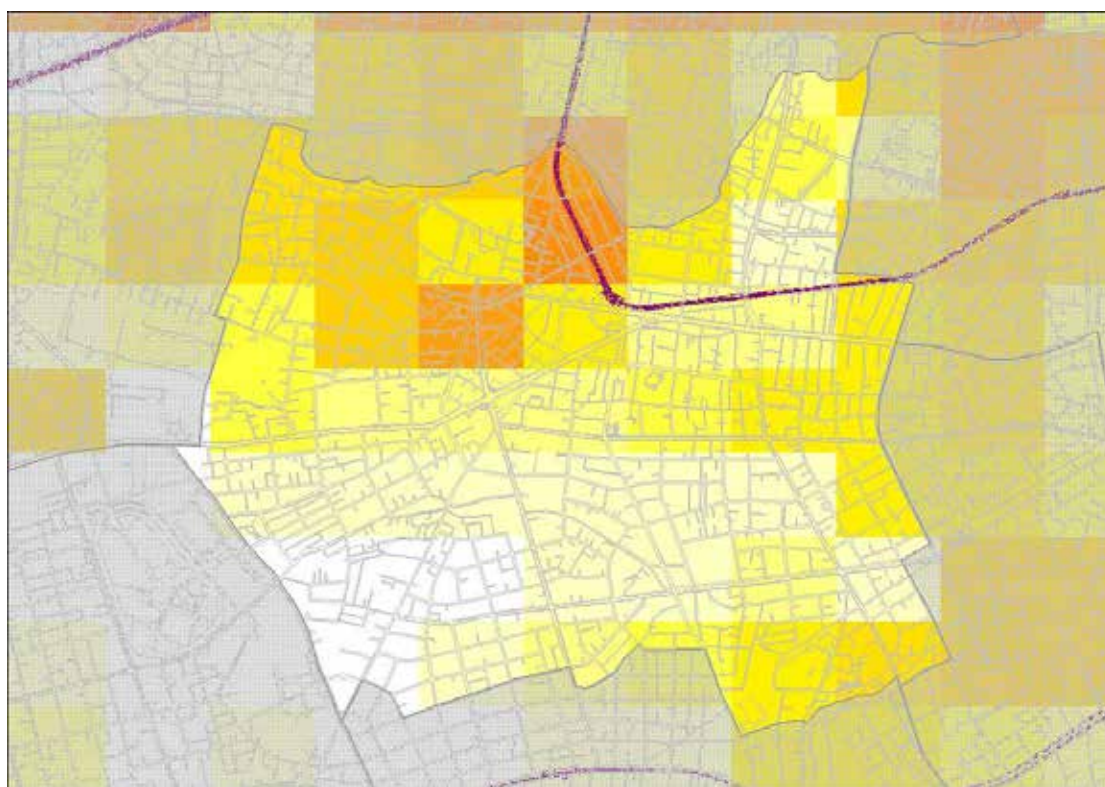


液状化分布



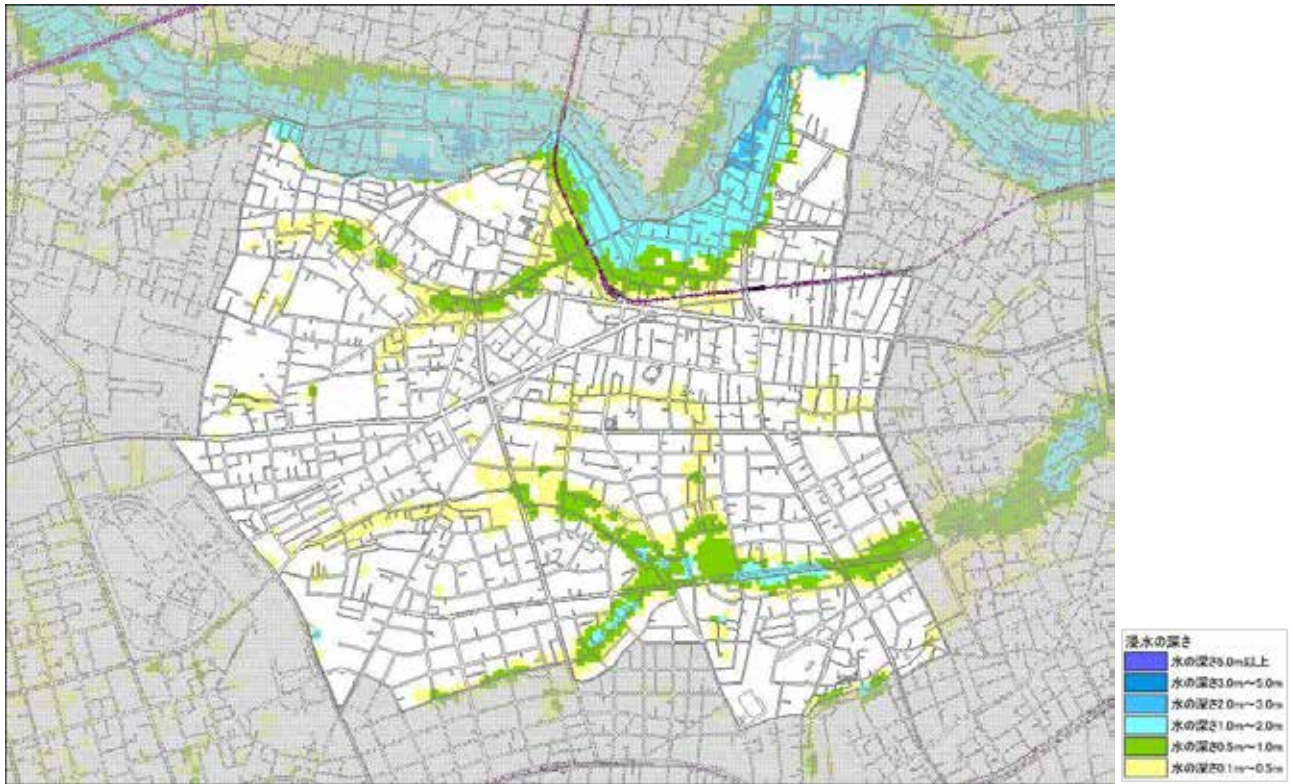
(4)被害想定

被害棟数分布

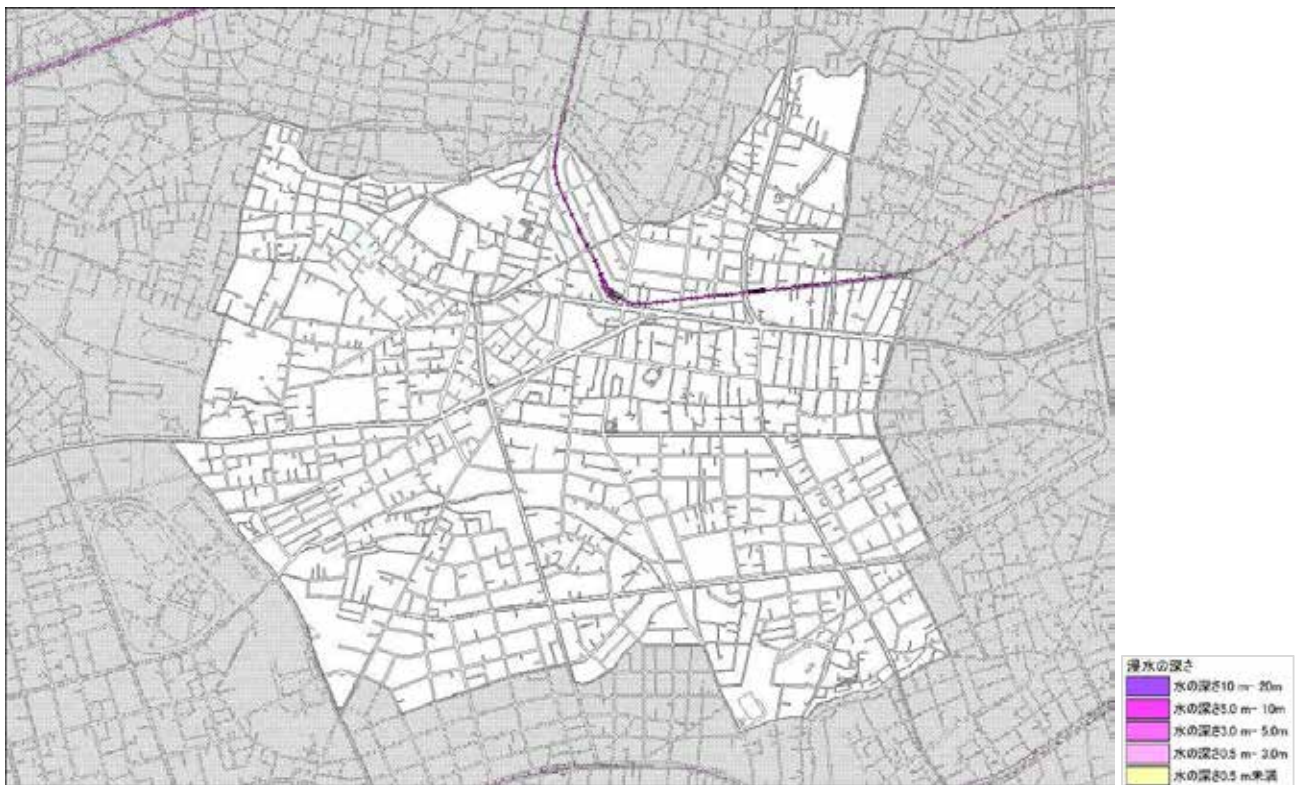


(4) 被害想定

浸水想定（内水氾濫・中小河川洪水版）



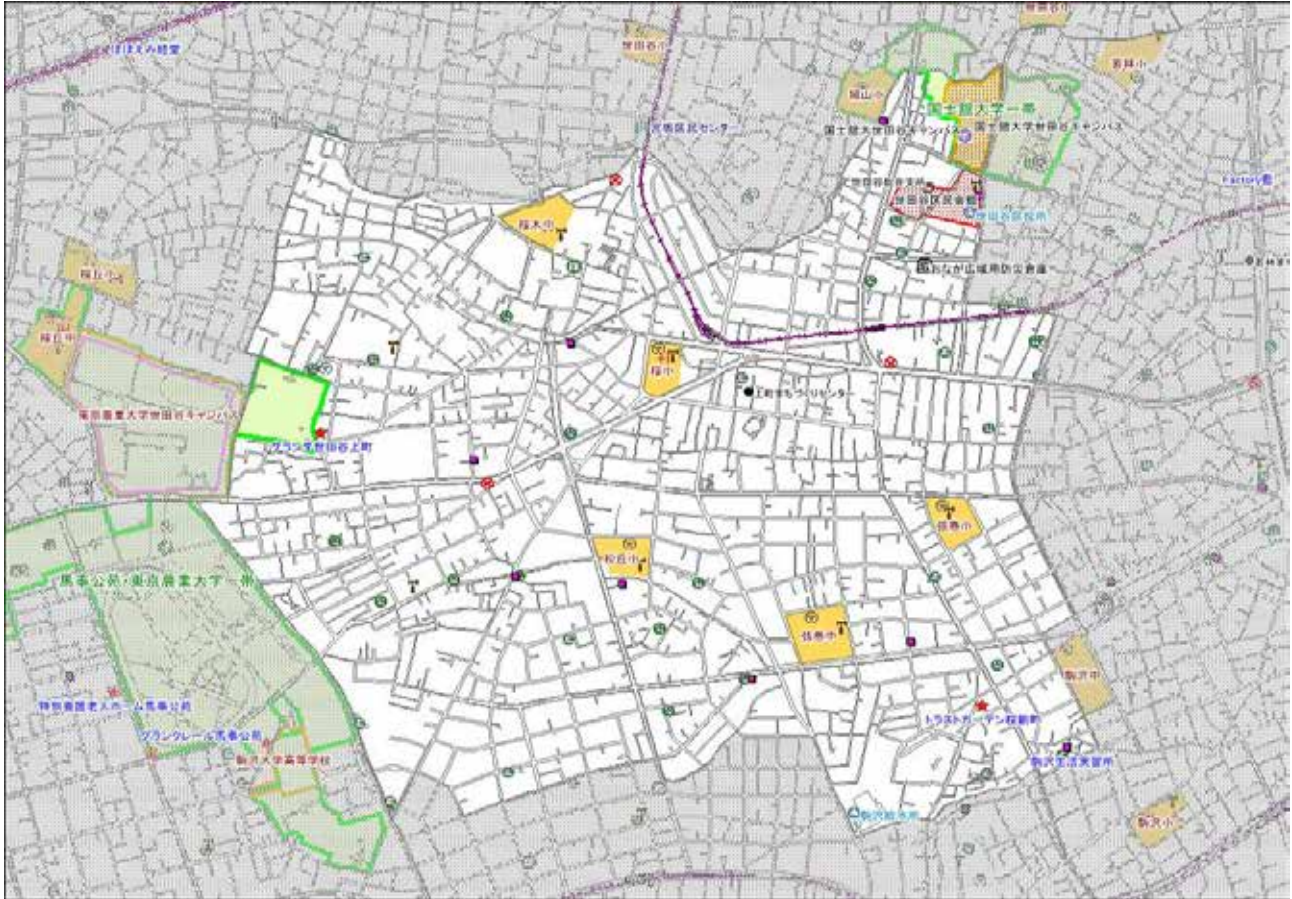
浸水想定（多摩川洪水版）



(5)防災資源一覧

広域避難場所	馬事公苑・東京農業大学一帯、国士舘大学一帯				
一時集合所	天祖神社、桜小学校、弦巻小学、大吉寺、世田谷区役所、勝国寺、城山小学校、世田谷2丁目ふれあい広場、桜木中学校、桜みんなの公園、桜みんなの公園、オークラランド住宅公園、オークラランド駐車場、弦巻中学校、弦巻小学校、弦巻どんぐり山公園、弦巻三丁目東公園(※)、弦巻神社、松丘小学校 ※公園の一部を工事用地として使用中				
指定避難所	桜小学校、弦巻小学校、松丘小学校、桜木中学校、弦巻中学校				
予備避難所	国士舘大学世田谷キャンパス				
母子避難所					
福祉避難所(高齢者)	トラストガーデン桜新町、グランダ世田谷上町				
福祉避難所(障害者)	駒沢生活実習所				
水害時避難所(第1次)		野川・仙川洪水時避難所			
水害時避難所(第2次)					
医療救護所	桜小学校				
東京都災害拠点病院					
東京都災害拠点連携病院					
緊急医療救護所					
一時滞在施設					
帰宅支援ステーション		帰宅困難者支援施設			ヶ所
ボランティアマッチングセンター	国士舘大世田谷キャンパス				
マンホールトイレ	7 ヶ所	防災無線塔	8 ヶ所	緑地	1 ヶ所
輸送拠点	世田谷区民会館、国士舘大学世田谷キャンパス				
給水拠点	世田谷区役所、駒沢給水所				
広域用防災倉庫	おなが広域用防災倉庫				
土のうステーション	区役所(第1庁舎東側)、城山分庁舎(玄関前)、世田谷地区会館、上町児童館、弦巻区民センター、弦巻三丁目東公園【下水道工事のため移設中】、教育センター、大山道児童遊園横、駒沢生活実習所				
警察署・交番	世田谷交番、桜木駐在所、松ヶ丘交番				
消防署・出張所					

(6)防災資源マップ



○ 総合支所	■ 広域避難場所
● まちづくりセンター	■ 指定避難所
⊗ セタがや災害ボランティアセンター	■ 予備避難所
⊞ 広域防災倉庫	■ 母子避難所
● 給水拠点	★ 福祉避難所(高齢者)
⌂ 防災無線塔	☆ 福祉避難所(障害者)
⊙ マンホールトイレ	⊞ 水害時避難所(第1次)
■ 土のうステーション	⊞ 水害時避難所(第2次)
⊞ 警察署	◆ 野川・仙川洪水時避難所
⊞ 交番	⊞ 医療救護所
⊞ 消防署	⊞ 東京都災害拠点病院
⊞ 消防出張所	⊞ 東京都災害拠点連携病院
⊞ 身近な広場	⊞ 緊急医療救護所
⊞ 公園	⊞ 一時滞在施設
⊞ 緑地	⊞ 指定支援ステーション
	⊞ 帰宅困難者支援施設
	⊞ ボランティアマッチングセンター
	⊞ 輸送拠点等

出典

世田谷区土砂災害ハザードマップ 令和元年9月

世田谷区の町丁別人口と世帯数 令和2年4月1日現在

町丁別屋間人口(推計) 平成27年国勢調査 東京都 平成27年10月

平成28年度土地利用現況調査データ 平成29年3月

首都直下地震等による東京の被害想定報告書 東京都防災会議 平成24年4月18日公表

世田谷区洪水・内水氾濫ハザードマップ 令和2年9月

世田谷区防災マップデータ 令和2年2月

2 各団体の防災活動～現在の取組状況～

団体名	防災に関する会議		防災活動、資機材配備等の実施						消火資機材の配備								
	防災担当者数	実施している	実施していない	会議名	実施回数 (年間回数)	実施している	実施していない	配備している	配備していない	スタンドパイプ		D型ポンプ		消火器		その他	
										数量	場所	数量	場所	数量	場所	名称	場所
世田谷上町町会	15	○				○		○			1	桜小学校校庭					
世田谷東町会	5	○		ご近所防災ネットワークづくりの寄合	4	○		○	2	世田谷東町会防災倉庫	2	世田谷東町会防災倉庫(世田谷1丁目緑公園)					
世田谷2丁目町会	3	○		世田谷2丁目町会防災担当者会議	12	○		○		世田谷2丁目防災倉庫	2	世田谷2丁目防災倉庫			発電機2台	世田谷2丁目防災倉庫	
桜町会	8	○		防災部会	2	○		○	1	桜木中学校防災倉庫			2	桜木中学校防災倉庫	ガス発電機	桜木中学校防災倉庫	
松丘町会	10	○		町会役員	10	○		○			1	桜3-25-23			発電機2台	桜3-25-23	
弦巻町会	11	○		弦巻町会防災担当者会議	2	○		○	4	弦巻町会防災倉庫	1	弦巻町会防災倉庫	5	弦巻町会防災倉庫			

団体名	防災訓練等の実施						防災マップ																
	実施している	実施していない	防災訓練		救命救急講習会		その他		作成済	作成中	作成検討中	作成予定なし	掲載情報										
			回数	実施場所	回数	実施場所	訓練名称	実施場所					広域避難場所	一時集合所	避難所	街路消火器	防火水槽	震災用井戸	消火栓	その他			
世田谷上町町会	○		1	天祖神社境内社務所2階	1	天祖神社境内社務所2階				○													
世田谷東町会	○		1	弦巻小学校							○ (その他確認)												10年程前に作ったが古くなり、目下データが見つからず
世田谷2丁目町会	○		1	桜小学校					○														○
桜町会	○		4 ~ 5	桜木中学校校庭	1	桜木中学校東校舎	マンホールトイレ発電機	桜木中学校校庭			○												
松丘町会	○		1	オークランド住宅公園	1	松丘小学校			○				○	○	○	○							
弦巻町会	○		10	弦巻神社周辺								○											

団体名	防災士等の数			災害時連携・協定 (区を除く)				避難行動要 支援者協定			避難行動要支援者対策			連絡手段の確保							
	防災士	把握していない	地域防災リーダー	把握していない	他団体との連携	協定締結	特になし	連携先・内容	協定先・内容	締結している	検討中である	予定はない	見守り活動	要支援者体験	要避難者体験	その他	特に実施していない	簡易無線	作成・整備	連絡網の	その他
世田谷上町町会	4		0				○													○	
世田谷東町会	1		0				○	世田谷駅前商店街振興組合		○						個別支援カードでの情報交換又ご近所同士の助け合いのお願い					要検討
世田谷2丁目町会	2		0				○	上町町会、桜小学校、PTA		○						民生委員が毎年、情報確認を行っている				○	
桜町会	3		1				○	東京農業大学(陸上競技部)			○						○	○			防災部員は震度(5弱)で、桜木中学校正門に集合
松丘町会	3		0				○	オークランド住宅公園運営会社(サンフジ企画) 東京農業大学(ホッケー部)				○	○		要援護者から町会役員へ要請があった場合は、対応				○		震度5でオークランド住宅公園に集合
弦巻町会	5		5				○	隣接する駒沢3丁目町会と桜新町町会と第1回会合を持ち、当町会が実施した防災訓練に代表者各4~5名が参加。		○				○							特になし

団体名	防災活動に関するマニュアル (避難所運営マニュアルを除く)				救出救助に係る 資機材の配備							救出救助に係る資機材の配備											
	策定済み	策定中	検討中	予定なし	名称	配備していない	配備している	リアカー	はし	脚立	担架	救急セット	ヘルメット	救助工具セット	ハール	スコップ	手おの	のこぎり	ジャッキ	両口ハンマー	ツルハシ	その他	保管場所
世田谷上町町会			○			○	1		1	1			12		1	2		1	1	1			天祖神社 倉庫
世田谷東町会			○			○	1						30	2									世田谷東 町会防災 倉庫(みど り公園)
世田谷2丁目町会			○			○	1		2	1	1	20	1	1	3		3	1					
桜町会			○			○	1		1		1	20	1	2	5	1	2		1				桜木中学 校防災倉 庫
松丘町会			○			○	1		1	1					1	1	1	1	1	1			オークラ ランド住 宅公園
弦巻町会			○			○	1		2		3	12		3	3	1	2						弦巻町会 防災倉庫

団体名	食糧等の備蓄													その他の防災活動				
	備蓄していない	備蓄している	アルファ米	ビスケット・乾パン	おかゆ	飲料水	缶詰類	レトルト食品類	カセットコンロ	災害用食料 その他	非常用トイレ	照明	発電機		給水タンク	その他	保管場所	備蓄品配布先
世田谷上町町会		○					600									天祖神社社務所2階倉庫	毎年の訓練参加者、救命講習受講者等にし、賞味期限が切れないよう毎年補給する。	
世田谷東町会		○							1					○		世田谷東町会防災倉庫	発災型防災訓練を施行可能な場所にて、年1～2回行なっています。	月に1回を目標にみどり公園にてD型ポンプとスタンドパイプの操作訓練を行っている
世田谷2丁目町会	○											1	1					
桜町会		○		4箱					2					2		桜木中学校防災倉庫		東京農業大学(陸上競技部)と相互支援覚書を締結
松丘町会		○	300		100	15人分×26		2		20			2			オークランド住宅公園		東京農業大学(ホッケー部)と相互支援覚書を締結
弦巻町会		○											1		防災服(上下)10着、ゴム長靴10足		町会員各家庭にトイレセット1セットずつ配布済み。約2500世帯、来年度集合住宅へも配布予定。	

3 上町地区の課題と取り組み

(1)方針

地区住民の防災教育を推進し、災害に備え自助、共助の精神を育み、ネットワークを強化する。

(2)課題

上町地区身近なまちづくり推進協議会防災対策部会(以下、「防災対策部会」という。)にて、部会員が地区での防災活動を通して感じたことや地域の声を集約し、課題を抽出しました。

自 助

- ① 在宅避難の備え
- ② 家族、知人同士で災害時の安否確認方法の確認
- ③ 防災知識の向上

共 助

- ① 避難所運営の強化
- ② 要配慮者、避難行動要支援者の支援
- ③ 防災活動を推進する担い手の育成

(3) 課題に対する取り組み

自助① 在宅避難の備え

現在の取り組み

□ 在宅避難の周知徹底

- 防災リーフレット「在宅避難のすすめ」の作成、配布



防災対策部会の協力により「防災リーフレット編集会議」を開催し、在宅避難における課題や意見をまとめ、地区内の全戸配布および上町まちづくりセンターにて配布しています。

今後の取り組み

□ 在宅避難の周知徹底の継続

- 地区住民を対象とした在宅避難に関する防災講習会の実施
- 地区住民に加え、事業所、商店街、福祉施設、児童館等への防災リーフレット配布の拡充

□ 最新の情報、知見を取り入れた備えの周知徹底

自助② 家族、知人同士で災害時の安否確認方法の確認

現在の取り組み

□ 高齢者のコミュニティづくり

- 「上町スマホ広場～学ぼう！生活に役立つスマホ講座～」の開催



社会福祉協議会上町地区事務局が主催している、高齢者がスマートフォンの使い方を知り、暮らしや防災に役立てることを目的とした講座です。

今後の取り組み

■ 災害時の安否確認方法、ルール作りの促進

- 災害時における安否確認方法及びルールを家族内で共有
- 災害伝言ダイヤル「171」の周知及び利用体験

□ 地区としての取り組み

■ 団体としての取り組み

現在の取り組み

□ 男女共同参画の視点の反映

- 女性視点の防災講習会の実施



女性視点での災害時の課題の抽出や対策についての講義及び体験を実施しています。乳幼児連れの保護者の視点などから防災を考える良い機会となっています。

■ 地区住民の防災知識の向上

- 地区住民を対象とした町会主催の防災訓練の実施



世田谷上町町会は、消火体験や救護訓練などの防災訓練を実施しています。地区住民へ防災啓発を行うとともに、様々な世代の住民が交流しながら知識を高める場となっています。

■ 青少年の防災教育の推進

- 桜町会・桜木中学校 地域合同防災訓練



桜木中学校の生徒を対象に、PTA、町会、消防署、あんしんすこやかセンターなど各団体が協力し、福祉用具体験、資機材訓練、応急救護訓練を実施しています。

- 桜小学校「まもりんピック」の開催



桜小学校の児童を対象に、PTA、消防署、避難所運営委員会など各団体が協力し、防災学習授業を実施しています。

- 「祭リンピック」における避難所運営訓練の実施



松丘小学校で開催される大人も子どもも参加できる地域の交流イベントを実施し、防災を学ぶ目的として、避難所受付訓練、炊き出し訓練も合わせて実施しています。

- 地区としての取り組み
- 団体としての取り組み

- 「上町トライアングル」における防災啓発活動



桜、弦巻、松丘小学校が持ち回りで開催する子ども向けのイベントに合わせて、防災を学ぶ目的として、ビニール袋で災害用の雨合羽を作成しています。

- 「子ども大会」における消火体験コーナーの設置



毎年8月に実施される「子ども大会」では、各団体が様々な体験コーナーを設けています。そのコーナーのひとつとして世田谷消防署が消火体験を実施しています。

今後の取り組み

- 小・中学校の児童、生徒及び保護者を対象とした防災教育の拡充
- 女性視点の防災教育の推進
- 台風や豪雨による風水害を想定した防災教育の推進
- 児童館、福祉施設等と連携した防災活動の推進

共助① 避難所運営の強化

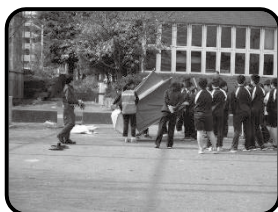
現在の取り組み

- 避難所運営訓練の拡充
 - ペット同行避難訓練の実施



獣医師を招き、ペット同行避難時の注意点などの講義を受けます。また、訓練参加者自身で実際にペットを連れて避難所内で柵に係留する体験などを行っています。

- 中学生を対象とした避難所運営訓練の実施



TSA（※）の生徒たちが講師となって、他の生徒に発電機の取り扱いやマンホールトイレの組み立て方法を教えています。

※Tsurumaki Student Aid：避難所運営を支援する弦巻中学校の生徒で構成されたチーム

- 地区としての取り組み
- 団体としての取り組み

- 医療救護所訓練の実施



上町地区では桜小学校が医療救護所として指定されており、避難所運営訓練と合わせて負傷者への対応などの訓練を実施しています。

- 上町防災塾における世田谷区版 HUG 体験の実施



上町地区の避難所運営委員が集まり、世田谷区版 HUG（※）体験を行い、グループごとに避難所運営における課題を発見し、発表を行っています。

※HUG：「避難所運営ゲーム」の略

今後の取り組み

- 地区住民の避難所運営への参加促進
- 男女共同参画の避難所運営の推進
- 避難所運営委員の知識向上
 - 避難所運営委員を対象としたボランティアサテライトについての勉強会の実施
- ペット同行避難への対応の検討
- 指定避難所における情報取得・発信方法の検討
- 新型コロナウイルス感染症対策の検討
 - 身体的距離の確保、マスクの着用、手洗いの徹底など、国が示す新しい生活様式の実践例にもある、基本的な事項を取り入れたマニュアルの整備
- 指定避難所の物品管理の徹底
 - 指定避難所倉庫の整理整頓および定期的な清掃

共助② 要配慮者、避難行動要支援者の支援

現在の取り組み

- 避難行動要支援者支援協定の締結
 - 世田谷東町会、世田谷2丁目町会が締結

- 地区としての取り組み
- 団体としての取り組み

今後の取り組み

- 避難行動要支援者支援協定の締結の推進
- 指定避難所における要配慮者への対応の検討
 - 指定避難所における各種表示物(避難者カードや生活ルール等)の多言語表記の検討

共助③ 防災活動を推進する担い手の育成

現在の取り組み

- 女性防災リーダーの育成(上町地区の防災士、現在20人のうち8人が女性)
 - 上町防災女子会の活動



防災について熱心な地区の女性たちが自主的に集まり、女性視点の防災についてワークショップ(非常食づくり等)などを行っています。

- 若手人材の育成

- 地区の大学の学生を交えた町会主催の防災訓練の実施



東京農業大学の学生が松丘町会の防災訓練に参加し、救出訓練を実施しています。炊き出し訓練ではカレーを食べながら、防災活動を話題に世代の垣根を超えて交流しています。

今後の取り組み

- 防災士(資格、支援制度等)の周知徹底、取得の支援及び防災リーダー育成の強化
- 若手人材育成の強化
- 地区住民への防災活動の啓発
- ご近所付き合いの拡充
 - 各団体(町会等)が中心となって近隣住民との挨拶を習慣づける

- 地区としての取り組み
- 団体としての取り組み

(4) 取り組みに対する関係団体一覧 ～自助～

		上町地区町会連合会	商店街	集合住宅の管理組合	上町地区民生委員・児童委員協議会	日赤奉仕団上町分団	PTA	避難所運営委員会	学校	上町あんしんすこやかセンター	社会福祉協議会上町地区事務局	上町地区身近なまちづくり推進協議会	青少年上町地区委員会	区行政
自助	在宅避難の周知徹底	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	最新の情報、知見を取り入れた備えの周知徹底	○	○	○	○		○	○	○			○		○
	高齢者にスマートフォン活用方法の指南										○			
	災害時の安否確認方法、ルール作りの促進	○						○	○			○		○
	男女共同参画の視点の反映	○					○	○				○		○
	地区住民の防災知識の向上	○	○	○			○	○	○			○		○
	青少年の防災教育の推進	○					○	○	○			○	○	○
	小・中学校の児童、生徒及び保護者を対象とした防災教育の拡充	○						○	○	○	○	○	○	○
	女性視点の防災教育の推進	○				○	○	○				○		○
	台風や豪雨による風水害を想定した防災教育の推進	○							○			○		○

(5) 取り組みに対する関係団体一覧 ～共助～

	上町地区町会連合会	商店街	集合住宅の管理組合	上町地区民生委員・児童委員協議会	日赤奉仕団上町分団	P T A	避難所運営委員会	学校	上町あんしんすこやかセンター	社会福祉協議会上町地区事務局	上町地区身近なまちづくり推進協議会	青少年上町地区委員会	区行政	
共助	避難所運営訓練の拡充	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	地区住民の避難所運営への参加促進	○					○	○	○			○	○	
	男女共同参画の避難所運営の推進	○					○	○	○			○	○	
	避難所運営委員の知識向上	○					○	○	○			○	○	
	ペット同行避難への対応の検討	○						○	○			○	○	
	指定避難所における情報取得・発信方法の検討	○						○	○			○	○	
	新型コロナウイルス感染症対策の検討	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	指定避難所の物品管理の徹底	○						○	○	○		○	○	
	避難行動要支援者支援協定の締結の推進	○	○	○	○									○
	避難所における要配慮者への対応の検討	○		○	○			○	○	○	○	○		○
	女性防災リーダーの育成	○						○				○		○
	防災士（資格、支援制度等）の周知徹底、取得の支援及び防災リーダー育成の強化	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○
	若手人材育成の強化	○						○	○	○		○	○	○
	地区住民への防災活動の啓発	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ご近所付き合いの拡充	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

